

お買い上げいただきありがとうございます。ご使用前にこの説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。この説明書は、必ず保管してください。

安全上のご注意

安全にお使いいただくための注意事項を説明しています。必ずお守りください。なお、有資格者以外の電気工事は法律で禁止されています。

警告	死亡または重傷を招くおそれがある危険な状況を示します。
注意	軽傷または中程度の傷害を招くおそれがある危険な状況および物的損害の発生するおそれがある場合を示します。

お守りいただく内容を次の図記号で区分しています。

- してはいけない
- 必ず守る

■施工上のご注意

警告	
	<p>レベル調整タイプの基台を連結設置する際は、アンカーボルトを隣接した位置で固定しないでください。地震などで転倒・破損の原因になります。</p>
	<p>設置・連結を行う際は、必ず2人以上で作業してください。けがの原因になります。</p> <p>アンカーボルトは必ず M12 を使用してください。地震などで転倒・破損の原因になります。</p>
注意	
	<p>ラック本体が水平に設置できるように、レベル調整を行ってください。ドアの開閉や機器の搭載に支障をきたすおそれがあります。</p>

■使用上のご注意

注意											
	<p>次のような場所では使用しないでください。故障の原因になります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高温、高湿となる場所 ・腐食性ガスのある場所 ・振動、衝撃のある場所 ・可燃性ガスのある場所 ・塵埃やオイルミストが多い場所 ・ノイズ(電界・磁界)の強い場所 ・水滴のかかる場所 ・導電性粉塵(カーボン繊維・金属粉など)のある場所 <p>本製品は FS シリーズ、ARC シリーズ以外のラック本体には使用しないでください。転倒・破損の原因になります。</p> <p>本製品に落下などの強い衝撃を与えないでください。衝撃により破損・へこみ・歪みが発生し、強度低下の原因になります。</p>										
	<p>使用するねじやボルトは、指定されたものを使用してください。</p> <p>取り付けの際は、適正締め付トルクにて締め付けてください。締め付けが不十分な場合、落下・破損の原因になります。また、締め付け過ぎの場合は、製品を破損するおそれがあります。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>ねじの呼び</th> <th>適正締め付トルク N・m</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>M 8</td> <td>11.2 ~ 14.2</td> </tr> <tr> <td>M10</td> <td>19.6 ~ 29.4</td> </tr> <tr> <td>M12</td> <td>33.8 ~ 51.0</td> </tr> <tr> <td>M22</td> <td>150 ~ 250</td> </tr> </tbody> </table>	ねじの呼び	適正締め付トルク N・m	M 8	11.2 ~ 14.2	M10	19.6 ~ 29.4	M12	33.8 ~ 51.0	M22	150 ~ 250
ねじの呼び	適正締め付トルク N・m										
M 8	11.2 ~ 14.2										
M10	19.6 ~ 29.4										
M12	33.8 ~ 51.0										
M22	150 ~ 250										

■各部の名称・仕様

部品名	材質	板厚 mm	数量	適用機種
① 基台本体	鉄	3.2、9.0	1 コ	RDK-FS※1・RDK-FSA・RDK-R※1・RDK-RA
		3.2		RDK-FS※2・RDK-FSJ・RDK-R※2・RDK-RJ
		3.2、12.0		RDK-FST・RDK-FSAT・RDK-FSNA・RDK-FSNA-A
② 配線バーヨコ		2.3	2 コ	RDK-FS※3・RDK-FSA※4・RDK-FSAT※4 RDK-FSNA-A※4・RDK-R※3・RDK-RA※4
③ 配線バーフカサ		2.3	2 コ	RDK-FS※3・RDK-FSA※4・RDK-FSAT※4 RDK-FSNA-A※4・RDK-R※3・RDK-RA※4
④ アジャスター	6.0	4 コ	RDK-FSA・RDK-FSAT・RDK-FSNA-A・RDK-RA	
⑤ 連結板	2.3	2 コ	RDK-FSJ・RDK-RJ	

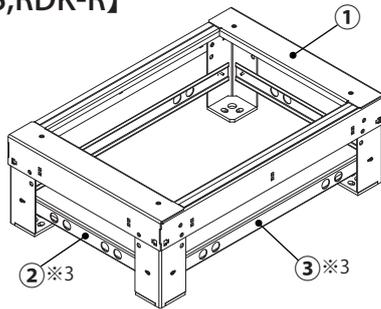
※1.H=100 タイプの製品は含まれていません。

※2.H=100 タイプの製品に適用します。

※3.H=200 タイプ以下の製品には配線バーはありません。

※4.H=300 タイプ以下の製品には配線バーはありません。

【RDK-FS,RDK-R】

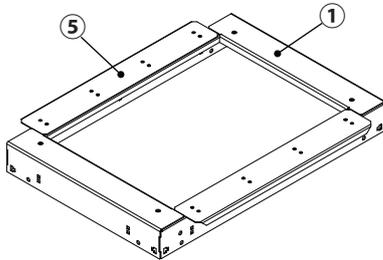


●付属品

名称	数量	備考
3点セムス六角ボルト M12×50	4 コ	ロック取付用
六角ボルト M10×30	2 コ	基台連結用
ばね座金 10	2 コ	
平座金 10	4 コ	
六角ナット M10	2 コ	
ゴムスペーサー※	2 コ	
取扱説明書(本紙)	1 部	—

※H=100 タイプには付属されていません。

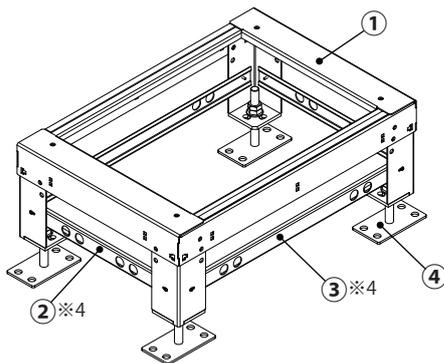
連結タイプ【RDK-FSJ,RDK-RJ】



●付属品

名称	数量	備考
3点セムス六角ボルト M12×50	4 コ	ロック取付用
六角ボルト M10×30	2 コ	基台連結用
ばね座金 10	2 コ	
平座金 10	4 コ	
六角ナット M10	2 コ	
取扱説明書(本紙)	1 部	

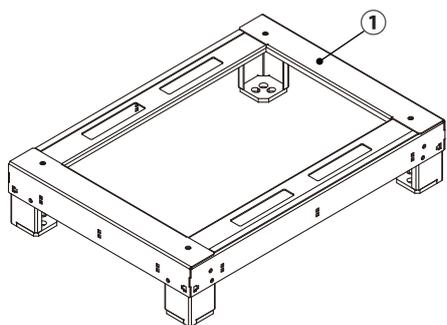
レベル調整タイプ【RDK-FSA,RDK-RA】



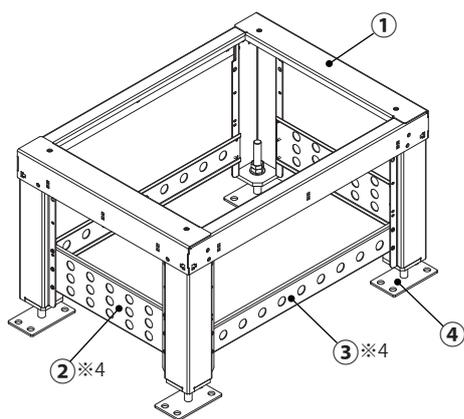
●付属品

名称	数量	備考
3点セムス六角ボルト M12×50	4 コ	ロック取付用
六角ボルト M10×30	2 コ	基台連結用
ばね座金 10	2 コ	
平座金 10	4 コ	
六角ナット M10	2 コ	
六角ナット M22	4 コ	
ハードロックナット M22 凹ナット	4 コ	
ハードロックナット M22 凸ナット	4 コ	
平座金 22	8 コ	
ゴムスペーサー	2 コ	—
取扱説明書(本紙)	1 部	—

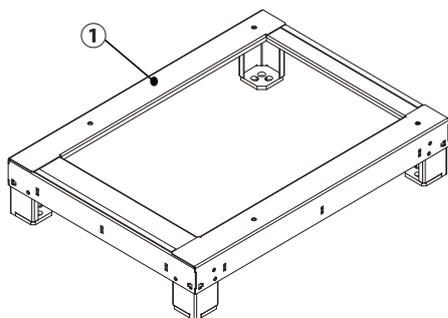
【RDK-FST】



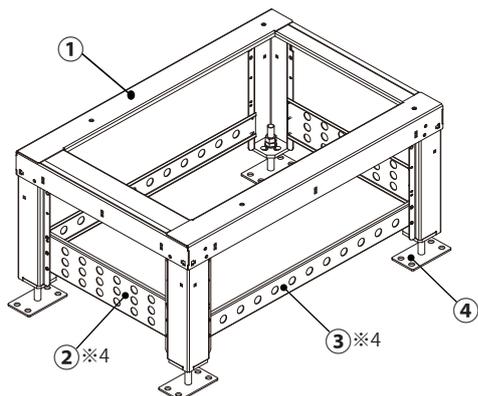
レベル調整耐震タイプ【RDK-FSAT】



【RDK-FSNA】



レベル調整タイプ【RDK-FSNA-A】



●付属品

名称	数量	備考
3点セムス六角ボルト M12×50	4コ	ラック取付用
六角ボルト M10×30	2コ	基台連結用
ばね座金 10	2コ	
平座金 10	4コ	
六角ナット M10	2コ	
ゴムスペーサー	2コ	—
取扱説明書(本紙)	1部	—

●付属品

名称	数量	備考
3点セムス六角ボルト M12×50	4コ	ラック取付用
六角ボルト M10×30	2コ	基台連結用
ばね座金 10	2コ	
平座金 10	4コ	
六角ナット M10	2コ	
六角ナット M22	4コ	アジャスター取付用
ハードロックナット M22 凹ナット	4コ	
ハードロックナット M22 凸ナット	4コ	
平座金 22	8コ	
ゴムスペーサー	2コ	—
取扱説明書(本紙)	1部	—

●付属品

名称	数量	備考
3点セムス六角ボルト M12×50	4コ	ラック取付用
六角ボルト M10×30	2コ	基台連結用
ばね座金 10	2コ	
平座金 10	4コ	
六角ナット M10	2コ	
ゴムスペーサー	2コ	—
取扱説明書(本紙)	1部	—

●付属品

名称	数量	備考
3点セムス六角ボルト M12×50	4コ	ラック取付用
六角ボルト M10×30	2コ	基台連結用
ばね座金 10	2コ	
平座金 10	4コ	
六角ナット M10	2コ	
六角ナット M22	4コ	アジャスター取付用
ハードロックナット M22 凹ナット	4コ	
ハードロックナット M22 凸ナット	4コ	
平座金 22	8コ	
ゴムスペーサー	2コ	—
取扱説明書(本紙)	1部	—

■アジャスターの取付方法

【対象機種：RDK-FSA・RDK-FSAT・RDK-FSNA-A・RDK-RA】

⚠ 注意



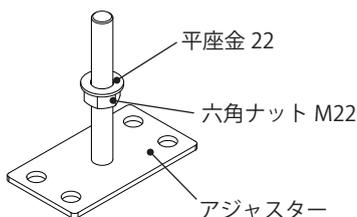
ラック本体が水平に設置できるように、レベル調整を行ってください。ドアの開閉や機器の搭載に支障をきたすおそれがあります。



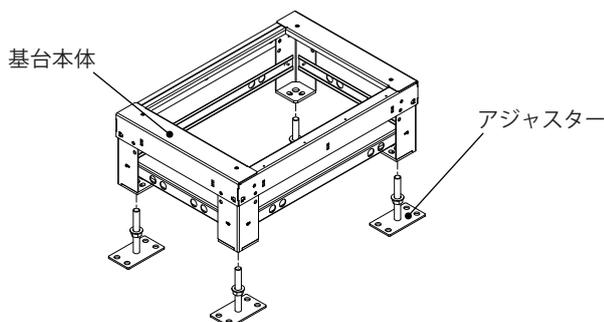
取り付けの際は、適正締め付トルクにて締め付けてください。締め付けが不十分な場合、落下・破損の原因になります。また、締め付け過ぎの場合は、製品を破損するおそれがあります。

ねじの呼び	適正締め付トルク N・m
M22	150 ~ 250

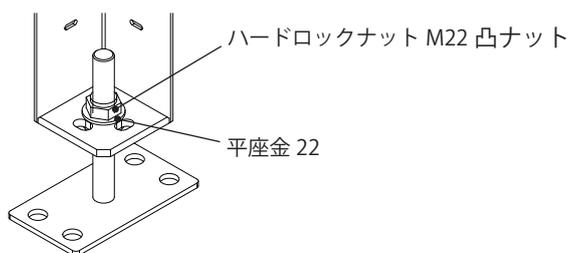
1. アジャスターに六角ナット M22・平座金 22 を取り付け、基台が適正な高さになるよう位置決めしてください。



2. アジャスターを基台本体に差し込んでください。



3. 平座金 22・ハードロックナット M22 凸ナットで仮止めしてください。



4. 基台の高さ調整、水平出しを行ってください。

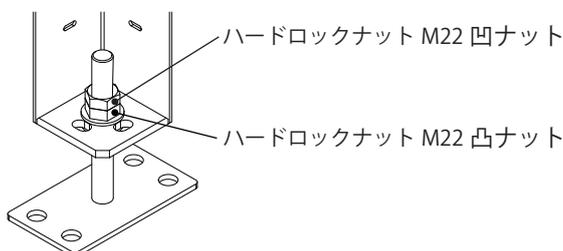
【下げる場合】

六角ナット M22 をゆるめ、ハードロックナット M22 凸ナットを締め付けてください。

【上げる場合】

ハードロックナット M22 凸ナットをゆるめ、六角ナット M22 を締め付けてください。

5. アンカー施工後にハードロックナット M22 凸ナットを締め、その上からハードロックナット M22 凹ナットで締め付けて固定してください。



■設置方法

⚠警告

!	設置を行う際は、必ず2人以上で作業をしてください。けがの原因になります。	!	アンカーボルトは必ずM12を使用してください。地震などで転倒・破損の原因になります。
----------	--------------------------------------	----------	--

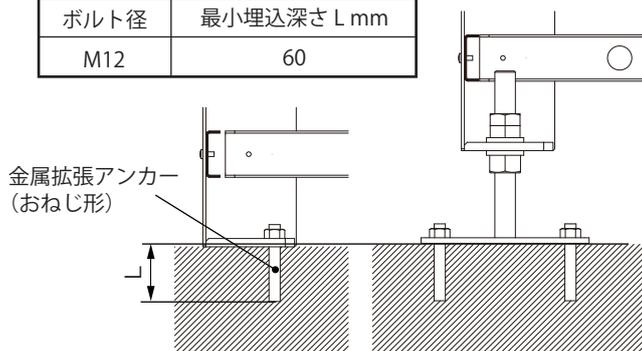
⚠注意

!	ラック本体が水平に設置できるように、レベル調整を行ってください。ドアの開閉や機器の搭載に支障をきたすおそれがあります。
----------	---

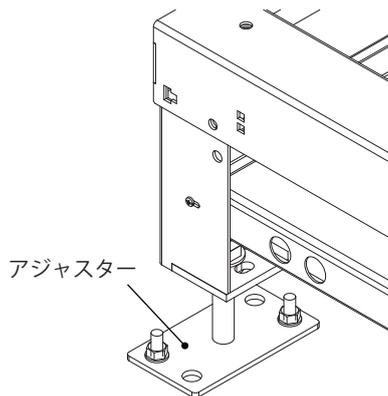
基台本体底面のアンカーボルト取付穴に、アンカーボルト M12 で床面に固定してください。

アジャスターを使用する場合は、対角2か所のアンカーボルト取付穴に、アンカーボルト M12 で床面に固定してください。

ボルト径	最小埋込深さ L mm
M12	60



あと施工アンカー施工例



■連結方法

⚠警告

!	連結を行う際は、必ず2人以上で作業してください。けがの原因になります。
----------	-------------------------------------

⚠注意

!	取り付けの際は、適正締め付トルクにて締め付けてください。締め付けが不十分な場合、落下・破損の原因になります。また、締め付け過ぎの場合は、製品を破損するおそれがあります。	ねじの呼び	適正締め付トルク N・m
		M10	19.6 ~ 29.4

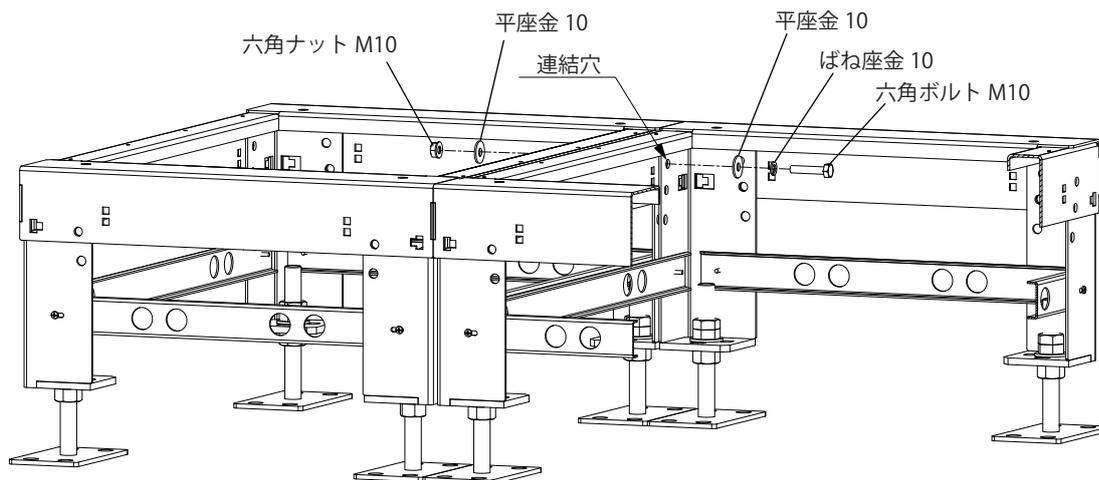
●連結組合せ表

連結数	イメージ図	RDK-FS・RDK-R RDK-FSA・RDK-RA 必要数	RDK-FSJ・RDK-RJ 必要数
単体			—
2 連結		2	—
3 連結		2	1
4 連結		3	1
5 連結		3	2

【ご注意】 RDK-FS・RDK-R (H=100) ・ RDK-FST ・ レベル調整耐震タイプ RDK-FSAT ・ RDK-FSNA および レベル調整タイプ RDK-FSNA-A は連結タイプ RDK-FSJ・RDK-RJ と組み合わせができません。

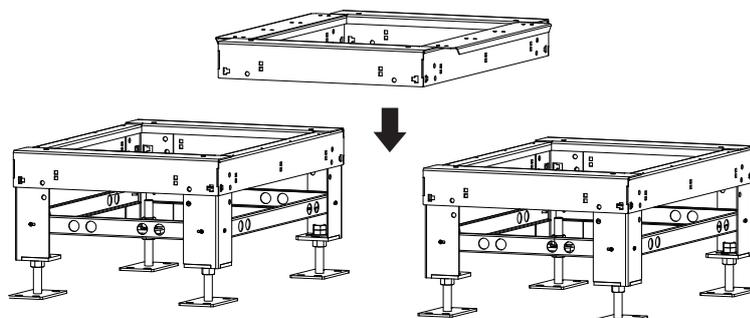
【単体の連結】

1. 基台の連結面に隙間がないように設置してください。
2. 基台側面の連結穴に付属の六角ボルト M10・六角ナット M10・ばね座金 10・平座金 10 にて固定してください。

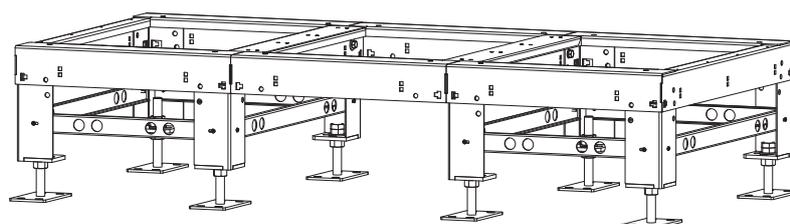


【連結タイプ【RDK-FSJ・RDK-RJ】使用時の連結】

1. 【RDK-FS・RDK-R】またはレベル調整タイプ【RDK-FSA・RDK-RA】の間に、連結タイプ【RDK-FSJ・RDK-RJ】をはめ込んでください。



2. 基台側面の連結穴に付属の六角ボルト M10・六角ナット M10・ばね座金 10・平座金 10 にて固定してください。
(【単体の連結】2. を参照)

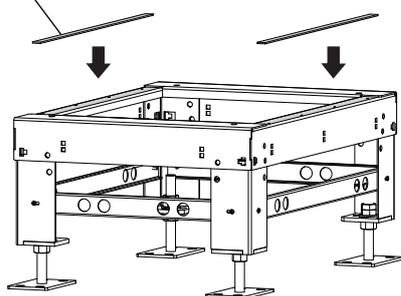


■ゴムスペーサーの取付方法

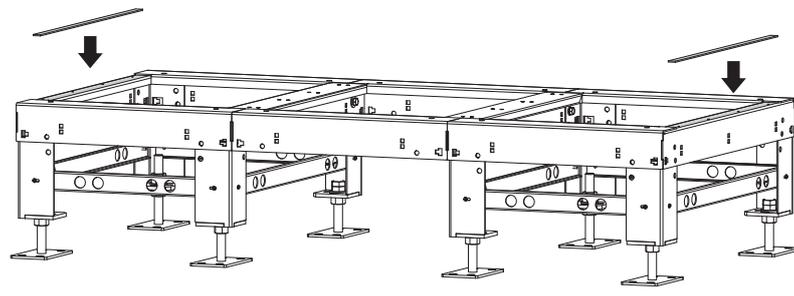
【対象機種：RDK-FS・RDK-FSA・RDK-FST・RDK-FSAT・RDK-R・RDK-RA】

付属のゴムスペーサーを基台上面の段差部分に貼り付けてください。

ゴムスペーサー



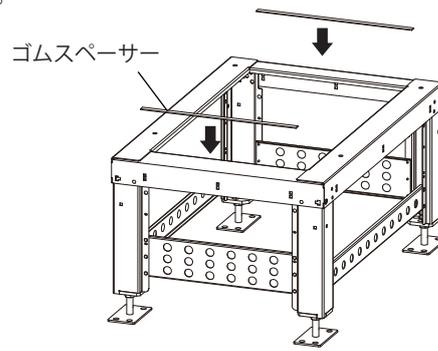
単体の場合



連結タイプ使用の場合

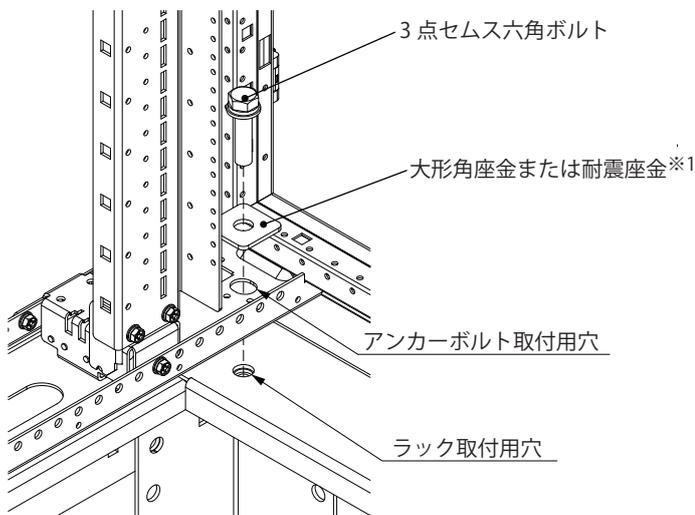
【対象機種：RDK-FSNA・RDK-FSNA-A】

付属のゴムスペーサーを基台上面の段差部分に貼り付けてください。



■ラックの設置方法

1. ラック本体のアンカーボルト取付用穴(4か所)と基台のラック取付用穴(4か所)の位置が合うようにラック本体を基台の上に載せてください。
2. 付属の3点セムス六角ボルトとラック付属品 (FSシリーズのみ) の大形角座金または耐震座金にて固定してください。



※1. ARC シリーズの取り付け時は使用しません。

⚠ 注意



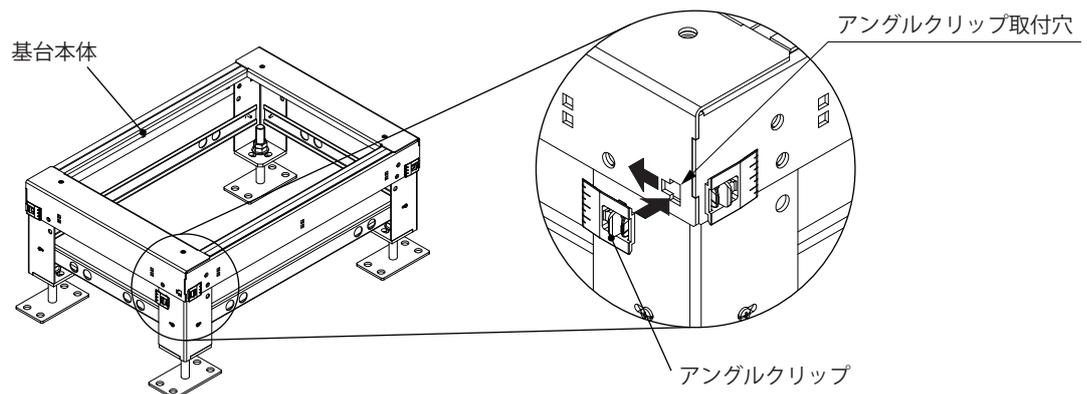
取り付けの際は、適正締め付トルクにて締め付けてください。締め付けが不十分な場合、落下・破損の原因になります。また、締め付け過ぎの場合は、製品を破損するおそれがあります。

ねじの呼び	適正締め付トルク N・m
M12	33.8 ~ 51.0

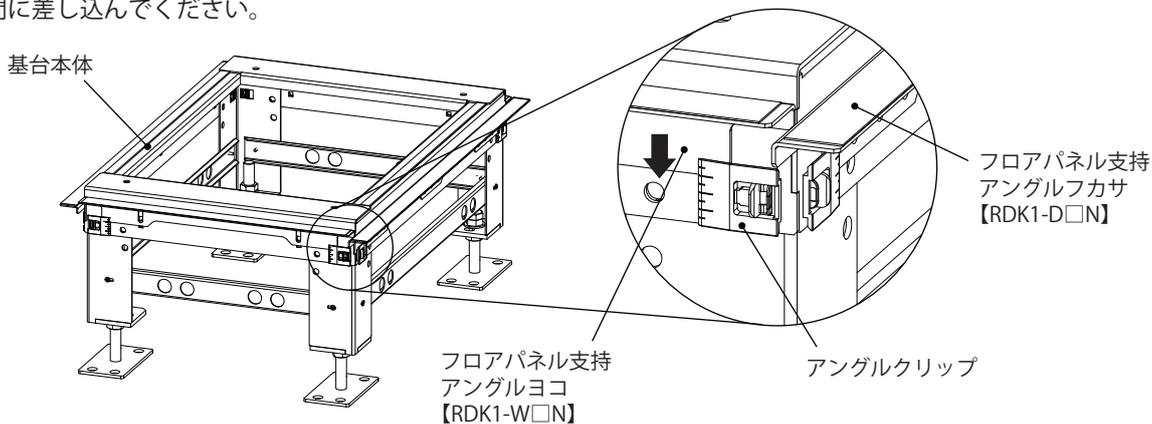
■オプションの取付方法

●フロアパネル支持アングルヨコ・フカサ【RDK1-W□N・RDK1-D□N】

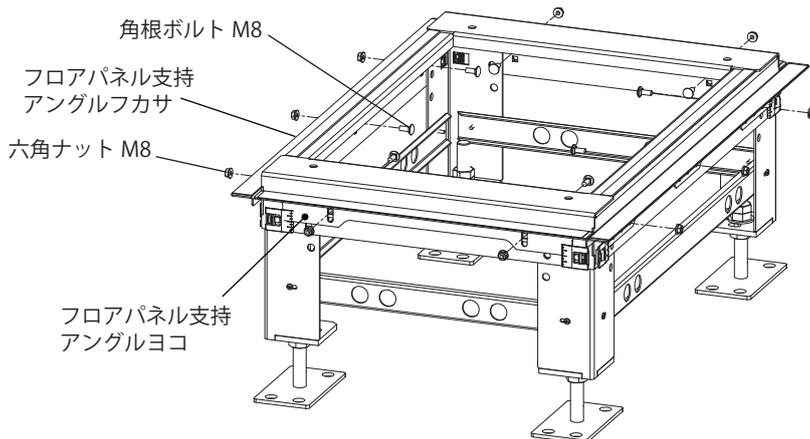
1. アングルクリップを基台本体のアングルクリップ取付穴に取り付けてください。



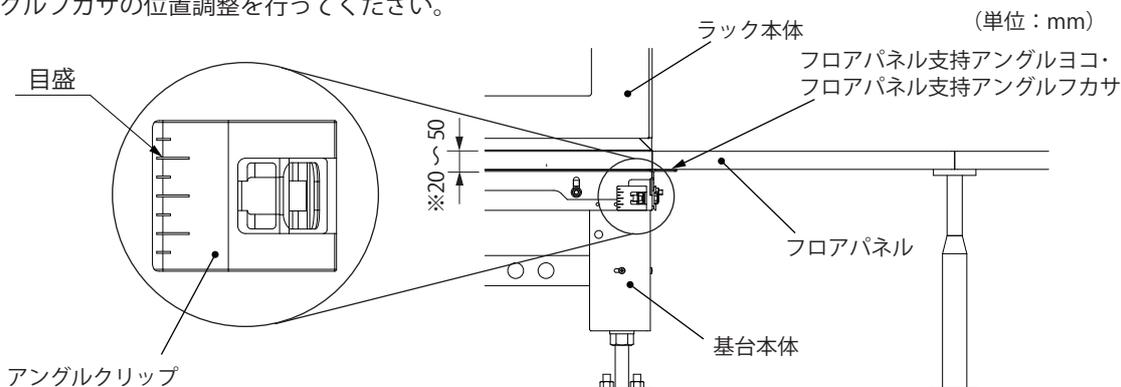
2. フロアパネル支持アングルヨコ【RDK1-W□N】・フロアパネル支持アングルフカサ【RDK1-D□N】を基台本体とアングルクリップの間に差し込んでください。



3. 付属の角根ボルト M8、六角ナット M8 にてフロアパネル支持アングルヨコ・フロアパネル支持アングルフカサを仮止めしてください。



4. アングルクリップの目盛を参考にして、フロアパネルの厚さに合わせてフロアパネル支持アングルヨコ・フロアパネル支持アングルフカサの位置調整を行ってください。



※RDK(H=100)の場合は、20~40mm となります。

5. 3 で仮止めた六角ナット M8 を本締めして、フロアパネル支持アングルヨコ・フロアパネル支持アングルフカサを固定してください。

⚠ 注意				
!	取り付けの際は、適正締めトルクにて締め付けてください。締め付けが不十分な場合、落下・破損の原因になります。また、締め付け過ぎの場合は、製品を破損するおそれがあります。			
	<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>ねじの呼び</th> <th>適正締めトルク N・m</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>M8</td> <td>11.2 ~ 14.2</td> </tr> </tbody> </table>	ねじの呼び	適正締めトルク N・m	M8
ねじの呼び	適正締めトルク N・m			
M8	11.2 ~ 14.2			

お問い合わせ先

ご不明な点がございましたら弊社お客様相談室にお問い合わせください。

TEL (0561) 64-0152

本製品の故障や瑕疵により、当社の予見の有無を問わず生じた二次損害について、当社は一切の責任を負いかねます。仕様など、お断りなしに変更することがありますのでご了承ください。

2023年6月
C471001928